

平成30年9月

大野市教育委員会定例会
会議録

日 時：平成30年9月26日（水）午後3時30分～午後5時40分

場 所：大野市役所 大会議室

大野市教育委員会 9 月定例会

平成 30 年 9 月 26 日(水)
午後 3 時 30 分～大会議室

1 開会

会議録署名人 洞口委員 清水委員

2 8 月定例教育委員会の会議録の承認について

3 教育長重要事項報告

4 議事

議案第 29 号 平成 30 年度教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検評価
報告書案

5 付議事項

1) 平成 30 年度 9 月市議会の報告について

資料 1

2) 平成 30 年度全国学力・学習状況調査結果について

資料 2

3) 10 月の行事予定について

資料 3

・ 10 月定例教育委員会 10 月 26 日 (金) 午後 3 時 30 分から 談話室

・ 市長と教育委員会の語る会 10 月 26 日 (金) 午後 5 時から 談話室

6 その他

1) 9 月の業務報告について

資料 4

2) 平成 30 年度教育委員視察研修について

資料 5

3) 指定学校変更許可

7 閉会

<出席者>

	教育長	久保俊岳
	職務代理者	洞口幸夫
	委員	清水美那子
	委員	關園子
	委員	麻生博之
事務局（説明者）	事務局長	山田靖子
	教育総務課長	横田晃弘
	学校教育審議監	千田佐
	生涯学習課長	中村吉孝
	生涯学習課文化振興室長	中村りえ子
	生涯学習課スポーツ振興室長	多田直人
（書記）	教育総務課企画主査	竹田雄次

<傍聴者>

4人

【開会】

【教育長】ただいまから大野市9月定例教育委員会を開催します。本日は4人の傍聴を許可したので報告します。

——<大野市教育理念の唱和>——

【会議録署名人】

【教育長】本日の会議録署名人は、洞口委員、清水委員にお願いします。

【8月定例教育委員会の会議録の承認について】

【教育長】次第に基づき会議に入ります。2番の8月定例教育委員会の会議録の承認について、事務局の説明をお願いします。

——<書記説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

ないようですので、事務局の提案どおり承認してよろしいでしょうか。

——<異議なし>——

【教育長】提案どおり承認します。

【教育長重要事項報告】

【教育長】3番の教育長重要事項報告を申し上げます。

——<パワーポイントにより教育長の教育姿勢を説明>——

- ・一番大切にしていることは、児童生徒に自信（自尊感情）を持たせること
- ・愛情を受けて育った子どもは自信を持つ。自信のある子どもは、いじめ（他の子どもの自信を奪う行為）はしない
- ・先生が子どもを認めることで、子どもは自分にも良い所があると感じて自信を持つことができる
- ・陽明中学校校区の小中学校の教員が、子どもの良い所をほめて伸ばすという意識を共有できるよう取り組んできた
- ・平成26年と平成29年の調査では、自分にも良い所があると回答した児童生徒数の割合、先生が認めてくれると回答した児童生徒数の割合が、いずれも大幅に上昇した
- ・幼保小中の一貫した指導で、小1プロブレム、中1ギャップ、中2不安、高

1 クライシス等の子どものつまづきを克服し、自信を育む学校、学力を伸ばす学校として信頼される学校を目指していく

【議事】

【教育長】 4番の議事に入ります。議案第29号 平成30年度教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書案について、事務局の説明をお願いします。

――＜教育総務課長説明＞――

【教育長】 ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

【洞口委員】 事業の名称に分かりにくいものがあります。感性はがき展は、どの事業に該当するのか分かりません。表記の仕方を工夫してはいかがでしょうか。

【事務局長】 一つの事業に複数の取り組みが含まれるため、分かりにくい部分があるのだと思います。内容が分かりにくいものについては、事業名称の後に説明を加えてもいいかもしれません。

【生涯学習課長】 感性はがき展は、文化発信事業に該当します。今後の新規事業については、分かりやすい名称となるよう考慮したいと思います。

【洞口委員】 井上評価委員が点検評価対象事業取り組み状況確認シートの表記の仕方について指摘されています。教育委員会として、このような意見をどのように取り入れていくのかお聞かせください。

【事務局長】 これまでも評価委員の指摘に沿うように修正を加えてきました。来年度の点検評価の際にも、できる限り指摘に沿うように検討していきたいと考えています。

【教育長】 今回の点検評価は、昨年度の井上評価委員の指摘をうまく取り入れていると思いますので、さらなる検討をお願いします。

【清水委員】 伝統文化伝承事業の達成度が「C」となっていますが、この事業のこれからの展望はどうお考えですか。

【文化振興室長】 おおの遺産という名称をつけて伝統文化の掘り起しを行っていますが、1年目、2年目で出てきたような伝統文化は、なかなか探しづらくなっています。各地域の年中行事についてアンケート調査を行っているので、その中で特色のあるものを、おおの遺産に認証していきたいと思っています。

【教育長】 初年度は認証できる数も多くありましたが、掘り起こすということでは、これからは勝負だと思っています。認証候補で継承団体を持たない場合もありますので、その辺りをどのようにしていくかということも課題かと思っています。

【麻生委員】 達成度に加えて、職員の満足度を追加してはどうでしょうか。達成度は低いですが、職員は満足しているということはないでしょうか。

【事務局長】 職員の満足度を評価するのは、非常に難しいと思います。

【關委員】感性はがき展に審査員として参加しましたが、携わっている方が高齢になり、継続が大変だとおっしゃっていました。石原評価委員の意見書にも「10回実施しているわりに浸透しておらず、教育委員会の関心が薄いことが盛り上がらない理由の一つと考えられる」と書かれており、本当にそうだと思います。同じ人が20枚くらい応募することもあり、少しやり方を変えると良くなると思いながら審査していました。新しい風を入れてみたり、市から職員が加わってみたりしてはどうかと思います。今回は、海外の方の作品が優秀賞に選ばれました。今までの事業をそのまま続けるのではなく、振り返って考えてみると良いと思います。

【生涯学習課長】感性はがき展は10回目の節目ということで、原点に戻り1回目と同じ「水」をテーマに実施しました。5,000点を超える応募があり、海外からも20近い数の国から応募がありました。前回の石原評価委員の指摘を受けて審査会を公開しましたが、来場者は少なかったというのが実情です。事業の見直しについては、20年の区切りですので、ゼロベースで行いたいと関係者と協議しています。

【關委員】この事業だけではなく、他にも同じようなことがあるのではないかと思います。

【洞口委員】先ほど麻生委員がおっしゃった職員の満足度を項目に追加することについてですが、成果指標に対する達成状況は数値で表されていますが、その数値に対する感想がありません。その感想を記載することで可能ではないかと思えます。

【教育長】議案第29号について、事務局の提案どおり承認してよろしいでしょうか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第29号 平成30年度教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書案は、提案どおり承認します。

ただし、評価委員から指摘があったように課題があります。また、各委員からも指摘がありました。それを事務局として受け止め、改善を確実に、目に見えるようにしていきたいと思えます。

【付議事項】

【教育長】5番の付議事項に移ります。

2)平成30年度全国学力・学習状況調査結果については、大野市情報公開条例第7条第5号に該当する内部情報なので非公開とし、会議の最後に回します。なお、本件につきましては、本日の教育委員会を経た後、広報おおの10月号で公開します。

1) 平成30年度9月議会の報告について、事務局の説明をお願いします。

——<事務局長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

——<特になし>——

【教育長】3) 10月の行事予定について事務局の説明をお願いします。

——<各課室長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

——<特になし>——

【教育長】次回の定例教育委員会は10月26日(金)午後3時30分から開催としてよろしいでしょうか。

——<異議なし>——

【教育長】よろしくをお願いします。

【その他】

【教育長】6番のその他に移ります。1) 9月の業務報告について、事務局の説明をお願いします。

——<各課室長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

【關委員】図書館まつりが盛り上がったということで良かったと思います。図書館部と一緒に開催したのでしょうか。

【文化振興室長】図書館部は、大野市の図書館の中で活動するグループです。古本市のお手伝いをしてもらったと思います。その他にも図書館で講座を開いている方や読書会をしている方が発表をしたと思います。

【事務局長】図書館まつりでは、ブローチ作りや読み聞かせ活動、古本市を行っていました。図書館に関わっている方々が図書案内もしていました。有終公園でマルシェが開催されており、相乗効果で盛り上がっていました。

【洞口委員】大野市長杯マレットゴルフとありますが、こういった名称のスポーツ大会は他に何がありますか。

【スポーツ振興課長】確認して後ほど報告します。

——<会議終了前に報告>——

【スポーツ振興室長】大野市長杯とつくのはマレットゴルフのみです。

【洞口委員】その名称になった経緯を調べてください。一つだけ市長杯とつくのは違和感があります。

【教育長】図書館まつりですが、館長の話では1,247名の入館があったそうです。普段の土日が300~400名ということなので、大変盛況であったと聞いてます。

【清水委員】有終公園のマルシェを見に行きましたが、お昼頃は人が多く、図書館にもたくさんの方が流れていました。こうしてタイアップしてイベントを行うと相乗効果があって良いと思いました。

【教育長】以上で、9月の業務報告を終わります。

次に、2)平成30年度教育委員視察研修について事務局の説明をお願いします。

――<教育総務課長説明>――

【教育長】ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

――<特になし>――

【教育長】それでは、3)指定学校変更許可に入ります。大野市情報公開条例第7条第2号に該当する個人情報が含まれる非公開案件ですので、傍聴の方のご退出をお願いします。

――<傍聴者退室>――

【教育長】事務局の説明をお願いします。

――<学校教育審議監説明>――

【教育長】ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

――<特になし>――

【教育長】それでは、この件はこれで終わります。

【付議事項】

【教育長】付議事項の2)平成30年度全国学力・学習状況調査結果について、事務局の説明をお願いします。

――<学校教育審議監説明>――

【教育長】ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

【清水委員】学校間の格差があると思いますが、いかがでしょうか。

【学校教育審議監】小規模校は、安定して高い傾向にあります。大規模校は、波があるように思います。波がある理由としては、低学年の指導だと思えます。学力テストの分析結果を高学年の先生だけではなく、低学年の先生も共有し、低学年から同じ目線でやっていかないといけないということを指導しています。学校と一緒に教育委員会も考えていきたいと思っています。

【教育長】一喜一憂してはいけませんが、結果を真摯に受け止めて、いい方向に持っていけるように提案していきますので、よろしくをお願いします。

【その他】

【關委員】障害スポーツのバレーボールについてですが、前回のプレ大会で観客がとても少なかったと聞いてます。市として観客数を確保する方法は考えていますか。

【スポーツ振興室長】国体推進課が障害者施設への呼び掛けを進めていると思います。

【事務局長】市は運営に関わることはありませんが、市職員に対して、できるだけ観戦するように通達しています。

【閉会】

【教育長】これもちまして、大野市教育委員会9月定例会を閉会します。ありがとうございました。

午後5時40分終了

平成30年10月26日

(洞口委員)

(清水委員)